

1 沿革

昭和54年	1月	広島県立呉養護学校設置 開校準備室を広島県立呉三津田高等学校内におく
	4月	初代 秦 喜久造 校長就任 開校，本校（小学部21学級，中学部8学級） 安浦分級（小学部4学級，中学部1学級） 訪問教育（4学級） スクールバス4台配置
	5月	給食開始
	6月	陶板壁画「太陽の詩」除幕式（たけのこ村創作） 中学部棟竣工（965㎡）
	7月	P T A 結成 黒瀬分級（小学部5学級，中学部1学級）開設
昭和55年	4月	高等部設置（7学級） 江能分級（小学部2学級，中学部2学級）開設
	5月	広島県立呉養護学校教育振興会結成
昭和56年	2月	校章制定
	4月	2代 田中 宣行 校長就任
	6月	高等部棟竣工（790㎡）
昭和57年	4月	江能分級に高等部設置
昭和58年	2月	校歌制定
昭和59年	4月	3代 進藤 官郎 校長就任 高等部の訪問教育を開始
昭和63年	4月	黒瀬分級が独立し，広島県立黒瀬養護学校となる 安浦分級が黒瀬養護学校に所属
昭和63年	4月	プール用地，農作業用地2,605㎡取得
	11月	創立10周年記念行事挙行
平成元年	4月	4代 鮎川 宏造 校長就任 プール竣工（592㎡）
平成2年	1月	江能分級が現在地へ新築移転開校
	3月	校地整備完了（校地22,939㎡，校舎6,699㎡）
平成4年	4月	5代 原 博昭 校長就任
平成5年	4月	6代 山本 秀光 校長就任
平成6年	9月	小学部便所及び介助室改修
平成7年	4月	7代 津田 義則 校長就任
平成9年	1月	エレベーター設置
	3月	玄関自動扉化
	4月	8代 土岡 靖彦 校長就任

平成11年	3月	中学部・高等部トイレ改修，バス玄関自動扉化
平成12年	4月	9代 神田 利和 校長就任
平成13年	3月	食堂前廊下改修
平成15年	3月	玄関前スロープの手すり設置，玄関点字ブロックの設置のり面改修工事
	4月	10代 徳永 和敏 校長就任
平成16年	4月	11代 中尾 秀行 校長就任
平成17年	3月	グラウンド改修
平成18年	4月	12代 笠野 保子 校長就任
平成19年	3月	外部リフレッシュ工事
	4月	広島県立呉特別支援学校に校名変更
平成20年	3月	校歌一部改編
平成21年	5月	創立三十周年記念式典及び記念公演会举行
	11月	耐震・内部リフレッシュ工事（高等部棟）
平成22年	4月	13代 小田 孝博 校長就任
	4月	耐震・内部リフレッシュ工事（管理棟）
平成23年	6月	耐震・内部リフレッシュ工事（小学部棟）
平成24年	7月	就学区域のうち昭和地区，郷原地区，音戸町及び倉橋町を除く呉市を，広島南特別支援学校呉分校の知的障害に係る就学区域に平成25年度から変更決定（県立特別支援学校の再編整備）
	9月	耐震・外部リフレッシュ工事（体育室）
平成25年	4月	14代 水田 弘見 校長就任 教頭2名配置 県立特別支援学校の再編整備により，就学区域を変更
	9月	耐震，内部リフレッシュ工事（中学部棟）
	9月	中華民国国立桃園啓智学校（台湾市）と姉妹校協定を結ぶ
平成27年	4月	15代 東内 桂子 校長就任 美化環境プロジェクト（中庭ウッドデッキ）
	10月	パティオカフェ開催

平成28年 5月 パティオカフェ 呉特支オリジナルブレンドコーヒー開発

平成29年 11月 中華民国国立桃園啓智学校（桃園市）と姉妹校協定 更新
12月 呉市公共施設里親制度登録（昭和城市民センター清掃ボランティア活動）

平成31年 4月 16代 古谷 晶江 校長就任

歴代校長

初代	秦 喜久造	昭和54年～	9代	神田 利和	平成12年～
2代	田中 宣行	昭和56年～	10代	徳永 和敏	平成15年～
3代	進藤 官郎	昭和59年～	11代	中尾 秀行	平成16年～
4代	鮎川 宏造	平成元年～	12代	笠野 保子	平成18年～
5代	原 博昭	平成4年～	13代	小田 孝博	平成22年～
6代	山本 秀光	平成5年～	14代	水田 弘見	平成25年～
7代	津田 義則	平成7年～	15代	東内 桂子	平成27年～
8代	土岡 靖彦	平成9年～	16代	古谷 晶江	平成31年～